

4年次で「英語の4技能試験」を実施しました。

4年次生（高1）は、現行の「センター試験」にかわる「**大学入学共通テスト**」を受験する最初の世代です。また、6年次（高3）の時に民間の「**英語4技能試験**」を受けることになります。4技能とは「**読む・聞く・話す・書く**」です。

6月16日（土）午前中に、英語の4技能を測定するテストである「**GTEC4技能**」（ベネッセ）を全員が受験しました。本校にとって、全員が英語のスピーキングテストを学校で受験したのは、初めてでしたので、私も見学に行きました。ベネッセから送られてきた**タブレット**に、**ヘッドセット**をつけて各自が録音する方式でした。試験時間は**15分間**でした。簡単な問題から、「**英文で書かれたある意見に関して、自分の考えとそう考えた理由を英語で1分間スピーチをする**」といった問題までありました。同時にスタートしますので、一斉に生徒が話し出すのには、驚きました。その録音した**タブレット**をそのままベネッセに送り返して採点してもらいます。

本校では、中1から英語の4技能を計画的に育成していますので、高1生でも十分対応していたようです。生徒たちは、初めての**タブレット**録音方式のテストで、緊張しながらも、楽しんでいるように見えました。これは、**タブレット活用授業**に慣れている効果かも知れません。

4年次生は、新テストの「**第一世代**」です。本校は、「**アクティブ・ラーニング**」「**理数探究**」「**論理国語**」の実施など、全国のモデルとなるような取組を実施しています。先生方は、いろいろ考えてくれていますので、4年次生の皆さんは、自分たちが**パイオニア（開拓者）**になるという**気概**を持って、新しいことにチャレンジしてください(^_^)！

